



神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成25年8月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.128

西臼杵郡消防操法大会



積載車の部表彰

自動車ポンプの部表彰

選手代表宣誓!

小型ポンプの部表彰

8月4日、五ヶ瀬町総合公園Gパークで西臼杵郡消防操法大会が開催されました。出場されたチームのみなさんは、7月下旬に開催された西臼杵3町それぞれの町大会で上位の成績を収めた選りすぐりの精鋭です。自動車ポンプの部に4チーム、積載車の部に9チーム、小型ポンプの部に11チームが出場し、日頃の鍛錬の成果を競い合いました。

大会の結果は、自動車ポンプの部で高千穂町消防団機動分団第1部が、積載車の部で日之影町消防団第3分団第13部、小型ポンプの部で日之影町消防団第4分団第16部が優勝しました。

河川・道路一斉美化活動

宮崎県では、毎年7月を「河川愛護月間」、8月を「道路ふれあい月間」として、河川及び道路の愛護活動の推進や正しい利用の啓発を目的に、各種の取組を行っています。この取組の一環として、西臼杵支庁では、8月1日に西臼杵管内の各機関・団体の方々約390名で河川・道路の美化活動を実施しました。

こうした活動を通じて、より多くの方に河川や道路を美しく安全に利用する「愛護の心」を広げていきたいと思ひます。



美化活動の様子



出発式の様子

高千穂地区花き園芸振興会による「ホオズキ」「キク」の贈呈

8月6日、高千穂地区花き園芸振興会（会長：後藤廣範氏）から西臼杵支庁長へ、西臼杵地域の夏秋花きを代表するホオズキとキクの贈呈がありました。

ホオズキは部会員37戸が1.9ha栽培しており、色づきの良さから市場からも高い評価を受けています。

また、キクは16戸が6.5ha栽培しており、市場から引き合いの強い小菊や色輪菊の生産拡大を図っています。

今年は、生育前半の小雨により草丈のバラツキ等がありました。その後は概ね順調に生育しており、7月から始まった出荷は、お盆にピークを迎えました。



贈呈する後藤会長（右）と馬原副会長（左）

高千穂町花き園芸組合 展示品評会の開催

8月8日に高千穂役場のロビーで花きの展示品評会が開かれました。同組合では、生産者の生産技術向上と高千穂町の花きのPRを図るため、夏期と冬期の年2回展示品評会を実施しています。今回は、高千穂町内で生産されたキクやトルコギキョウ、ホオズキなど27点が出品されました。

出品された花はいずれも甲乙つけがたいものでしたが、審査の結果、最優秀賞には馬原至さんの大輪ギク「サンライム」が選ばれました。また、優秀賞には馬原久光さんのホオズキ、後藤慶生さんのトルコギキョウ「エクレア」、佐藤順市さんの小菊「ささやき」、佐藤朝生さんの小菊「せあら」、桐木善大さんの小菊「はるな」（順不同）の5点が選ばれました。

また、10日には町内の直売所「鬼八の蔵」で即売会が行われ、お盆に向けてキクなどを買い求めるお客さんでにぎわいました。



それぞれの品目毎に審査を行う審査員



左から最優秀賞大輪ギク「サンライム」、優秀賞トルコギキョウ「エクレア」、小菊「ささやき」、小菊「せあら」、小菊「はるな」、ホオズキ

みどりの少年団 花のプレゼント

7月12日、高千穂小学校みどりの少年団のみなさんが、西臼杵支庁にたくさんの花を届けてくださいました。

みどりの少年団は、自分たちで育てた花の配布を通して、緑に親しみ、地域の方々と交流を図っています。

愛情をかけて育ててもらった花たちは、支庁の玄関に飾り、来庁者を出迎えてくれています。

みどりの少年団のみなさん、本当にありがとうございます！！



贈呈の様子



きれいな花をありがとうございます！

高千穂Sweets Café @ansoreiyuオープン！

アンソレイユ

8月31日、高千穂町三田井の馬門の交差点近くに、高千穂フードビジネス協議会による高千穂SweetsCafé@ansoreiyuがオープンします。

同協議会では、県の「地域新産業・雇用創出推進事業」を活用し、高千穂で生産される夏イチゴなどの地域資源を使った、生産地でしか味わえない魅力ある食サービスを提供する「田舎を愉しむ」スイーツフードビジネスにより、地域産業の活性化を目指しています。

苺ソースがかかったような赤い屋根が目印です。棚田の広がる絶景を眺めながら、高千穂産の夏イチゴなどの食材を贅沢に使ったスイーツを堪能してみたいかがでしょうか。

左からブルーベリーの功7、いちごのアイリス、いちごのアイリス、夏いちごソーダ



窓から眺める棚田の風景は絶景！

鳥獣被害対策集落点検

8月19日、日之影町の竹の原集落と五ヶ瀬町上赤集落で、住民等による集落点検を実施しました。

講師に県の鳥獣被害対策アドバイザーである井上スペシャリストを迎え、集落内の電気柵の設置状況や、獣の潜み場所について点検を行いました。

電気柵の点検では、1段目に張っている有刺鉄線、電線の代わりに張っているヒモは侵入防止効果がないことが指摘されました。

また、獣の潜み場所の点検では、田畑のそばに腰の高さの茂みがあると、集落内に隠れ場所ができ、獣の人慣れにつながることを指摘されました。

今後は、点検で明らかになった問題点の改善や、集落の被害マップの作成等を行い、集落住民みんなで被害防止対策に取り組んでいく予定です。



竹の原集落での研修風景



上赤集落での研修風景

平成26年度全国茶品評会宮崎県大会に向けた研修会

8月21日、西臼杵地区茶業協議会（会長：小笠秀哉氏）が、平成26年度に本県で開催される全国茶品評会に向けた研修会を実施しました。

研修会では県営農支援課、県総合農業試験場茶業支場より招いた講師から、他産地の取組状況や出品茶製造における留意点等について、講義が行われました。また、茶園管理の方法や出品茶の製茶工程の疑問に関して積極的な質疑応答がなされ、非常に有意義な研修となりました。そして研修会の最後には、日本一の釜炒り茶の産地として、手摘み作業など、生産者と関係機関が団結した取組を実施することで、上位入賞を目指していくことを確認しました。



熱心に講義に聴き入る参加者

平成25年度優良工事表彰

8月22日、平成25年度宮崎県優良工事の表彰が行われました。

この表彰は、平成24年度に完成した県発注の工事の中から、施工管理や安全対策、地元調整等において、他の工事の模範となりような取組を行った工事を「優良工事」として表彰するものです。

西臼杵支庁発注の工事では、知事賞を富高工業(株)が、西臼杵支庁長賞を高千穂土木(株)、同盟建設(株)、甲斐土木造園(株)、木田建設(株)がそれぞれ受賞されました。受賞された皆様の今後の益々の御活躍を期待します。



西臼杵支庁長賞受賞者



知事賞受賞者

食品表示適正化強化月間！

今月8月と12月は食品表示適正化強化期間となっています。食品の流通量が増加する夏季及び年末において、監視・指導の強化を図るため、スーパーや直売所等の小売業者に対し、重点的に食品表示個別巡回調査を実施しています。皆さんの食卓に上る農林水産物や加工品の食品表示が、曖昧で分かりづらい、きちんとされていないといった事が起こらないように、JAS法及び米トレーサビリティ法に基づいたチェックを行い、不適正な表示があった場合は是正するよう指導します。近年、輸入食品の増大や食品産地偽装問題などを受けて、食の安全性について皆さんの関心がより一層高まってきています。暮らしを支える「食」の安心・安全を守るため、食品表示の適正化に向けて、食品表示状況の巡回調査に加え、事業者の方への啓発活動も行っていきたいと思えます。



巡回調査の様子

地域政策共同研究事業記念講演会

7月29日、高千穂町自然休養村管理センターにおいて、宮崎大学教育文化学部の根岸准教授、(株)studio-Lの西上氏による、記念講演会が行われました。

今年度から、宮崎大学との連携のもと、県と高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、諸塚村、椎葉村が共同で地域の課題を調査・研究し、持続可能な中山間地域づくりを推進しようとしているところです。

今回の講演を生かして、全国のモデルとなるような中山間地域づくりを目指していきます。



根岸准教授の講演



西上氏の講演

編集後記

8月も暑い日が続きましたが、下旬にもなると朝夕は肌寒くなってきました。就寝時に扇風機をつけるかつけないかで悩んだ夜はとうの昔のころのようで、今では立秋の涼しい風を感じながら、快適な睡眠生活を送っています。しかし、これだけ心地よい睡眠ができるとなると、今度は朝の起床との攻防が始まりそうです。(猿)

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html